

いじめについて考え、話し合い、行動しよう

<児童のみなさんへ>

今週から「ふれあい月間」がはじまります。一小的みなさんすべてが、いじめのない楽しい学校生活をおくることができるように、学校全体で取り組みます。それには、みなさん一人一人の協力がひとつです。校長先生がこれから話すことをしんげんに聞き、考え、行動してください。そして、お話しが終わったあとは、それぞれのクラスで「いじめをしない、させないために話し合ってみてください。

<おうちの方へ>

本日、校長から子供たちに向けて、以下のような話をし、各クラスで話し合いをしました。今月は「いじめをしない、させない」ことを、重点とし全校で取り組んで参ります。下記の文章を参考にして、各ご家庭でもいじめについて話題にしてください。学校と家庭とが協力して、いじめの根絶に向かって参りましょう。またお子様の友達関係について気になることがありましたら、どんなことでも構いません。担任や教育相談員などにご相談ください。

■あなた自身を見つめ直してください。

○ 今、つらいことや苦しいことはありませんか。悩みはありませんか。

つらいことや苦しいことがあったなら、自分一人だけで悩むことはありません。がまんしたり、思いつめたりしないでください。家ぞくやまわりの大人にそうだし、助けを求めてください。そうだしすることや助けを求めることは、人間が生きていく上で当たり前のことです。大人だってそうやって生きています。あなたの思いは、必ず私たち大人が受け止めます。あなたの人生は、これからが楽しく、そしてかがやく日々がまっているのです。今、つらいこと、悲しいことがあったら、家ぞく、先生、教育そうだんの先生など身のまわりの大人にそうだししてください。

○ あなたは自分のしていることを軽く考えてはいませんか。

あなた自身はいしきしていなくても、相手の受け止め方はさまざまです。あなたの何げない言葉や行動で傷ついている人がいるかもしれません。もし、あなたが、ちょっとしたからかいやじょうだんのつもりで、仲間につらい思いをさせているなら、今、すぐにやめてください。あなたの言葉や行動で、あいてにあたえるたくさんの苦しみを、よく考えてみてください。

○ あなたは、いじめを自分には関係ないことだと思っけていませんか。

何も行動しないことは、仲間がいじめられることをみとめていることと同じです。あなたが助けてくれることを待っているクラスの人がいるかもしれません。もし、あなたのクラスの人がいじめられていたら、まわりの大人にそつとそうだししてください。大人は、必ず味方になって、かいけつの方法をさがします。もちろん、そうだしたあなたや、いじめられているあなたの仲間を守ります。あなたのゆうきと行動によって、一人の仲間を助けることができます。見ているだけの人間にはならず、ゆうきをふりしぼって行動してください。

○ あなたは、いじめられる人にも問題があると思っけてはいませんか。

そのように考えることは、一人ひとりの違いや相手の人格をみとめないことと同じです。いじめていることや、いじめをただ見ていることの言いわけにしているのかもしれません。

■いじめられている人の気持ちを考えてください。

いじめられている人の中には、なぜいじめられているかが分からずに苦しんでいる人がいます。また、自分ではどうすることもできないことでいじめられている人もいます。

いじめについて真げんに考えてください。

何をすべきか友だちどうし、本気で話し合ってください。

そして、いじめをなくすための一歩をふみ出してください。

令和3年2月1日

狛江第一小学校
校長 川崎 貴志